

関係者各位

2022年(令和 4年)1月 11 日

社会福祉法人 広島聴覚障害者福祉会  
アイラブ作業所 施設長 沖本浩美

## 新型コロナウイルス感染症の発生からの経過報告と休所のお知らせ

平素は、当作業所の運営に御理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

先週1月8日(土)朝、当作業所の職員1名の、新型コロナウイルス陽性が判明した旨を報告いたしました。

同日、職員と数名の仲間とで PCR 検査を受けに行った結果、もう一名の陽性が判明しております。

ちょうど連休中の出来事で、行政や保健所とも連絡がつかず、ご報告が遅れておりますことをお詫び申し上げます。今後については、12(水)までの予定にしておりました休所を、16日(日)までとさせていただくとともに、広島市障害自立支援課や中区保健センターの指導のもと、対策措置を実施し、下記の対応とさせていただきます。

### 記

○本作業所職員及び、仲間の皆様の PCR 調査の結果が判明するまでの間、当作業所を休所致します。再開時期については、今後の調査の状況を見て判断して参ります。

○「保健センターよりアイラブ作業所内での濃厚接触者はなし」との判断を受けましたが、その他の接触者ということで、作業所職員及び仲間の皆様には自宅待機をお願いし、PCR 検査と健康観察を継続していきます。

○施設の消毒は 1月 10日(月)に実施致しました。

○併設の法人本部及び相談支援事業所については、電話相談等、対面を伴わない活動のみを行います。

○仲間の皆様には引き続き自宅での健康観察を続けていただきますが、発熱・咳等の症状のある場合、速やかに作業所携帯(070—1735—7027)までご連絡ください。

仲間の皆様、ご家族、関係者の皆様、並びに、地域の皆様には、多大なるご心配、ご迷惑をお掛け致しますが、今後も、感染の拡大防止に取り組んでまいりますので、何卒、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。